



【レゾナンス銀座店】



【レゾナンス浜松町本店】



【レゾナンス新宿店】



【レゾナンス渋谷店】



【レゾナンス横浜店】



【レゾナンス日本橋店】



手が足りない、商談スペースがないといった事業者にも使い勝手が良いサービスです」

鳥本さんがこの事業を始めた理由は大きく分けて二つある。一つが、ベンチャービジネスの立ち上げや個人事業の開業、フリーランサーとしての独立、副業の開始などでオフィスを借りる初期費用やラニングコストが大きな負担になること、二つ目が、ネットショップを営む場合は特定商取引法に基づいて自宅住所を公開しなければならず、個人情報漏洩のリスクがあることだ。『バーチャルオフィスのレゾナンス』は、これらの課題のソリューションになるものだ。会員は法人や個人事業主、フリーランス、起業をしたばかりの人、自由に移動しながら仕事をするノマドワーカーなど業種、業態、年齢は様々だが、『バーチャルオフィスのレゾナンス』では厳格な審査をして入会を認めるか否かを判断する。審査は対面か書類で行うが、審査基準の二つに「これから始めようとしている仕事内容を明確に説明できるか否か」という項目を設け、適格性を見極める。この基準を設けたのは、万一、悪用する会員が出た場合、同じ住所を共有している会員に迷惑がかかるからだ。鳥本さんは、事業に対する声価の高まりを背景に、拠点事務所の全国展開を目指して前進していく。

(ライター/斎藤 悠)



低価格・安心・明朗会計の『バーチャルオフィス』。



代表取締役
鳥本時彦 さん

建築業界で3年間、金融会社で3年間、不動産業界で10年間働いた後、共同経営者として東京・銀座でレンタルオフィス会社を約2年間運営。40歳の2016年に『株式会社ゼニス』を設立。

『バーチャルオフィス』事業に光る先見性 都心一等地の事務所の住所を貸し出し

**法人登記も可能な住所
事業に必要な機能付帯**

書籍並みの月額料金で東京都心や横浜のビジネス街に事務所を構えられる、こんな夢のような話を実現するのが『株式会社ゼニス』代表取締役の鳥本時彦さんだ。事務所を開設したくても資金面で困難な個人事業主などに会員になつてもらい、同社が都内と横浜で所有する6事務所の住所や電話番号を貸し、郵便物の受け取りから自宅への転送など様々なサービスが付帯する『バーチャルオフィス事業』。低価格と充実したサービスが吸引力となり、会員が急拡大、その数、全国で1万4千社を超える。

「事業を営むには、法人登記をしたり、郵便物を受け取ったりするために住所が必要ですが、通常のオフィスを借りるには多額の費用がかかります。『バーチャルオフィスのレゾナンス』は、実際に入居することなく、オフィスとしての住所や電話番号などビジネスに必要な機能だけを利用することができるサービスです。その場所を法人住所として登記して名刺に記載することができますし、電話の内容を即座にメールで報告する電話秘書代行や会議室の貸し出しなどのサービスもあり、人

株式会社 **ゼニス**

☎ 03-5776-4477

✉ zenith@rental-resonance.jp

📍 東京都港区浜松町2-2-15 浜松町ダイヤビル2F

https://zenith.virtualoffice-resonance.jp/

